



第59回 全国高等学校バスケットボール選手権大会

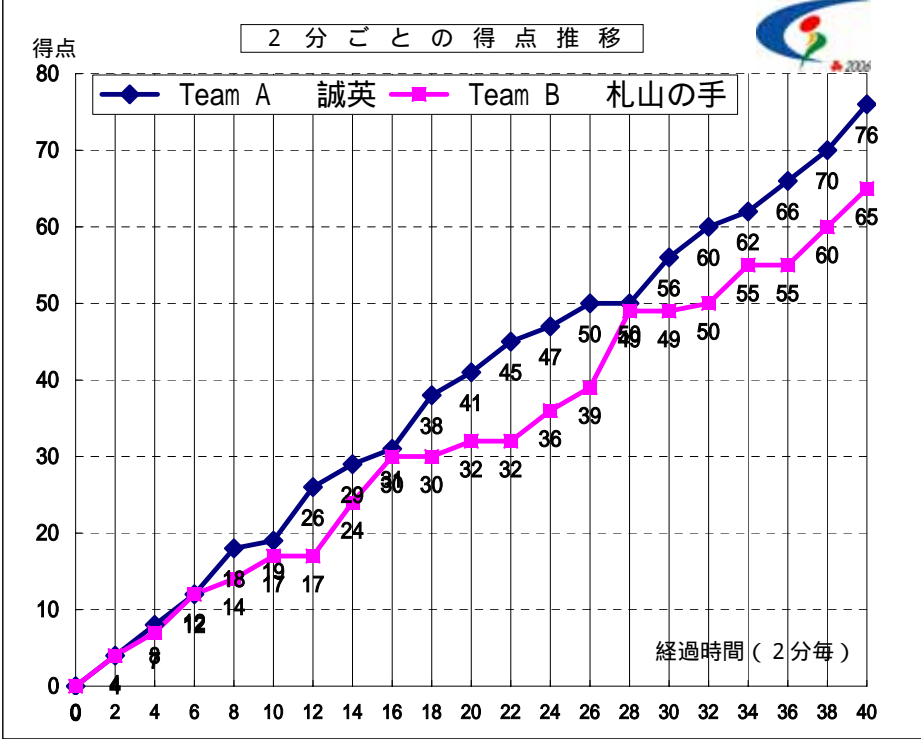
女子 2回戦

試合日	2006年8月3日
開始時間	13:20
会場	東大阪アリーナ
コート	Gコート
試合順	3 試合目

Team A		Team B
誠英	76	65
山口県		北海道

S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
			4	田中 優美	16	0	3	7		10	2	4					
5	藤本 菜葉香	7	1	2	1	5	2	2	5	1	4	5	2	0	0	1	20.5
6	樋口 桃子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	重森 由香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	西田 亜由美	11	1	3	3	6	2	4	1	2	3	5	3	3	3	3	40.0
9	梶田 茜	3	0	0	1	4	1	4	3	3	2	5	1	0	1	0	14.0
10	長光 紅音	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	0	1	20.5
11	藤井 美沙	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	前田 清華	28	1	3	10	16	5	10	1	1	0	1	0	2	0	1	40.0
13	松森 明日香	7	1	4	2	2	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	5.5
14	林 裕里	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	岡 歩	4	0	1	2	2	0	1	1	1	5	6	2	0	0	4	29.0
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:									0	3	5	8				2	
合計		76	4	16	26	45	12	25	12	13	26	39	12	10	4	16	200
RATE			25.0%		57.8%		48.0%										

Team B 札山の手		PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
S	選手名		成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	志村 明子		17	5	25	1	1	0		0	1	0					
5	熊谷 いずみ	13	0	0	5	7	3	4	3	2	3	5	0	1	1	0	19.5
6	福土 佳恵	15	0	2	7	18	1	2	3	7	4	11	1	7	0	7	40.0
7	山本 陽子	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	6.0
8	山内 あずさ	2	0	1	1	1	0	0	2	1	2	3	0	0	0	0	13.5
9	加藤 菜奈美	6	2	6	0	2	0	0	1	2	2	4	0	1	0	0	17.5
10	三浦 春日	8	1	1	2	7	1	2	4	0	4	4	1	1	0	3	32.5
11	栃本 美紗子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	渡邊 愛	2	0	2	1	2	0	1	2	3	0	3	0	0	0	0	13.5
13	岡 亜理紗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	本川 紗希衣	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	7.0
15	齊籾 桃子	2	0	0	1	1	0	2	3	1	2	3	0	0	0	2	10.5
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:									0	0	3	3				0	
合計		65	8	37	18	39	5	11	22	16	24	40	4	12	1	17	200
RATE			21.6%		46.2%		45.5%										



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	14:23	26:57				
TeamB	8:43	29:50	33:42	35:32		

タイムアウトは経過時間で表示しています

戦評

昨日の接戦を勝ち抜いてきた誠英がU-18日本代表 #6 福土のいる第4シードの札山の手にどんな戦いを挑むの楽しみな2回戦だったが、チャレンジャーの勢いが勝ったゲームとなった。

第1P、両チームともハーフコートマンツーマンで始まる。札山の手がセンターを中心としたプレイで得点をあげる。一方、誠英は機動力を生かしたドライブインやジャンプシュートで得点し、2点リードで第1P終了。

第2P、札山の手はセンターの絡みの得点が少なくなったが、#4志村の3Pやドライブインで加点するのに対し、誠英は#12前田 #13松森の2年生コンビがオフェンス・ディフェンスともに頑張りを見せ、リードを広げる。

第3P、札山の手は、ファウルトラブルによりベンチにいた#5熊谷をコートに戻し、インサイドでの得点を狙いにくい。誠英は、#12前田の3連続得点で追撃を許さない。しかし、札山の手は残り3分ごろからオールコートマンツーマンに変え、相手のミス誘って追い上げたかに思えたが、誠英 #5藤本の3P、#8西田のドライブインで再び引き離して第3P終了。

第4P、逆転を狙う札山の手は、オールコートマンツーマンプレスでチャンスを作ろうとするが、誠英 #4田中のドライブインや落ち着いたプレイで差を広げられる。最後まで諦めず、粘りを見せた札山の手であったが、一歩及ばず試合終了となった。誠英の堅いディフェンスと、スピード溢れるオフェンスが光るゲームであった。

主審	桜井 則之	副審	飯尾 勝紀	戦評	佐藤 亜紀子
----	-------	----	-------	----	--------